

令和7年3月17日(水)号

ネクスト 通信

健康と安全への取り組みのご紹介

利用者さん、職員に対する安全と健康に関する取り組みの例をご紹介したいと思います。

◆健康診断

毎年、利用者さんと職員の社会保険加入者に対して健康診断を実施しています。令和



6年度は48名が受診し、令和5年度に比べ4名増えました。年々社会保険に加入する利用者さんが増えています。現在では2名のみ加入しておらず、その方には町ぐるみ健診などを利用し、必ず健康チェックをするよう促しています。



受診日は送迎車両を利用して4事業所から対象者の送迎を行い、受診時間も給与保障をしています。対象者には、後日の健康相談を受けていただくようにしています。この健診は、自身の健康について改めて考える貴重な機会となっており、これをきっかけにして自分の生活習慣や食生活を見直していただき、安定した就労と充実した生活の継続に役立てていただきたいと願っています。



健康について改めて考える貴重な機会となっており、これをきっかけにして自分の生活習慣や食生活を見直していただき、安定した就労と充実した生活の継続に役立てていただきたいと願っています。

◆避難訓練・消火訓練・設備点検など

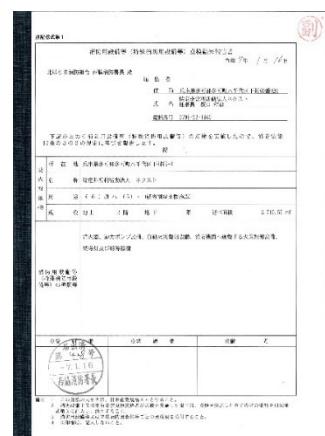
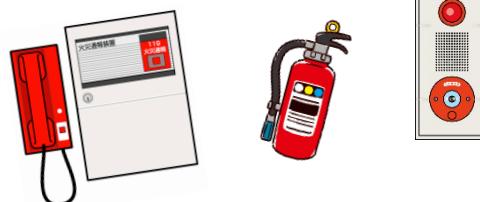
避難訓練及び消火訓練を定期的に実施しています。

- 消火器の配置を再確認
- 誘導灯と非常口の再確認
- 消火器の使い方を再確認
- 有事を想定しての避難訓練



また、専門業者に委託し、八千代工場、B型事業所(econte)、施設外就労先含め、計4事業所の下記消防設備を定期的に点検していただいているます。

- 消火器具
- 動力消防ポンプ設備
- 自動火災報知設備
- 火災報知設備
- 誘導灯及び誘導標式



令和6年12月にも点検・調査に入っていただき、指摘のあった箇所の交換などをお願いしました。その後、消防署にも届け出を済ませました。